

質問回答書

回答日: 令和8年6月19日

案件名称: 令和8年度大阪市におけるAIアセスメント手法及び運用設計支援業務委託

項番	資料名称	該当頁	該当項目	質問内容	回答
1	募集要項	4	7(2)プレゼンテーション	プレゼンテーション審査について、①使用可能な機材(プロジェクター、PC、スクリーン等の貴市提供有無)、②配布資料の追加可否(提案書以外)、③出席可能人数の上限、④対面・WEBでの実施について、現時点で公表可能な範囲でご教示ください。	① プレゼンテーションは本市会議室にて実施し、参加者全員が確認できる大画面モニターを使用します。提案書の副本データを本市PCで表示し、PCをモニターに接続して投影します。投影操作は本市側で実施し、提案者にはPC上で提案書のページ送りの操作を行っていただく想定です。このため、参加者において機器を持参いただく必要はありません。 ② いかなる資料も配付不可です。選定委員に対しては、本市より事前に提案書副本を配付します。 ③ 出席者は1提案者あたり4名までとします。 ④ 現時点では対面のみでの実施を予定しています。
2	業務委託仕様書	2	4(1) AIアセスメントにおける評価項目及び評価基準の検討	AIアセスメントは所管部署・利用部署による自己評価方式を基本とお考えでしょうか。それとも第三者的なチェックを含む方式を想定されているか、現時点で方針があれば、ご教示ください。	AIアセスメントの実施方式については、所管部署・利用部署による自己評価を基本としつつ、AIガバナンス統括部署による確認を組み合わせる運用を想定しています。 その際、双方にとって過度な負担とならないよう配慮しつつ、実効性のあるアセスメントが確保されるバランスの取れた仕組みとすることを重視しています。
3	業務委託仕様書	2	4 本委託における業務内容 (1) AI アセスメントにおける評価項目及び評価基準の検討 ③	成果物として規定されている「AIアセスメントシート(様式)」および「AIアセスメント実施マニュアル」について、そのボリューム感(ページ数・項目数等)の現時点でのイメージをお教示ください。	AIアセスメントシート(様式)およびAIアセスメント実施マニュアルのボリュームについては、現時点で具体的なページ数や項目数は決めていません。 本業務においては、「3(1)本市が抱える課題」に記載のとおり、自己評価方式における実務負担と形骸化のリスクを踏まえ、過度な負担とならず、実効性のある運用が可能となる適切なボリューム・構成についても提案の中でご提示いただくことを期待しています。
4	業務委託仕様書	2, 3	4(2) AIアセスメントの運用設計	CAIO等による承認等の手続きフローについて AIアセスメントの運用設計にあたり、令和8年度以降に予定されているCAIO体制について、現時点で想定されている役割・権限・関与範囲があればご教示ください。	CAIO体制については現在検討中であり、役割・権限や承認フローの詳細は未確定です。 現時点では、CAIOは本市におけるAI活用とリスク管理を統括する責任者として、全庁的な方針・ルールを整備及び各所属への指導・助言を担うことを想定しています。 個別案件に対する関与の具体的な在り方については、リスクの程度等に応じた関与を含め、今後整理していく予定です。
5	業務委託仕様書	2, 3	4(2) AIアセスメントの運用設計	標準的な運用ルールについて AIアセスメントの結果について、導入可否判断のための利用を主目的としているのか、継続的なリスク管理・モニタリングまで含めた運用を想定しているのかご教示ください。	AIアセスメントの結果は、「4(2) AIアセスメントの運用設計」に記載のとおり、導入可否判断のみを目的とするものではなく、導入後の継続的なリスク管理・運用にも活用することを想定しています。
6	業務委託仕様書	5	11 再委託 (1)	業務の一部を再委託する場合における再委託比率の上限や具体的な再委託の制約について、貴市のお考えをお聞かせください。	再委託比率の上限の考え方は「11再委託(4)」のとおり、再委託の制約は「11再委託(1)」に記載のとおりです。
7	別紙6: 審査基準及び審査方法	—	2 審査基準及び審査方法	AIアセスメントシート等の継続的な運用・定着化に向けて、デジタルツールを用いた電子的な管理を検討されているか、現時点でのご意向をお聞かせください。	AIアセスメントの運用にあたっては、運用開始当初は既存の大阪市の環境で利用可能なデジタルツール(Microsoft 365アプリ、kintone等)の活用を想定しています。 「3(1)本市が抱える課題」に記載のとおり、将来的には運用の高度化も視野に入れており、既存環境に限らないデジタルツールの活用も含め、継続的な運用・定着化の観点から有効な考え方や工夫については、提案の中で示していただくことを期待しています。
8	—	—	—	本業務に関連して、貴市において過去に実施した調査・検討がある場合、その概要およびレポート等の公表の有無についてお教示ください。	本業務に関連して、本市において独自に取りまとめた過去の調査・検討資料は現時点ではありません。 また、公表しているレポート等もありません。